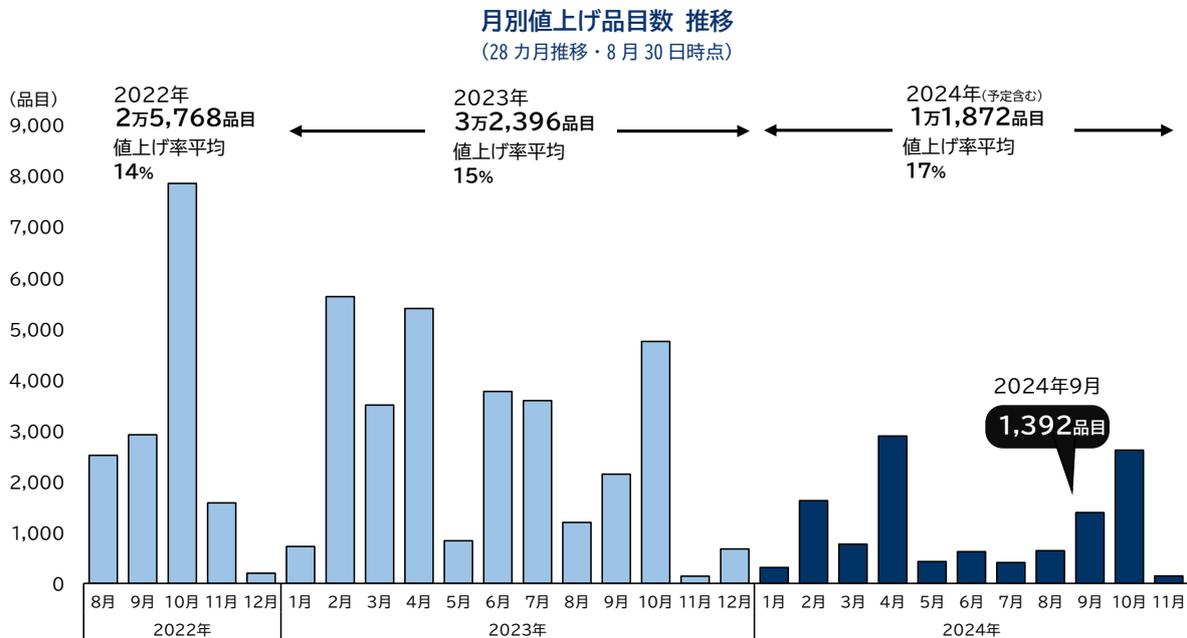


定期調査:「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年9月

9月の食品値上げ 1392 品目 5 カ月ぶり 1 千品目超

「豆不足」でコーヒー・チョコに影響 「人件費」値上げが拡大

帝国データバンクは、2024 年 9 月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。



[注] 調査時点の食品上場105社(2022年時点)のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-24年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

次回の調査発表日は、2024 年 9 月 30 日(月)午前 9 時

調査結果 (要旨)

- 9月の食品値上げは1392品目 「人件費」由来の値上げが拡大、24年は27.2%
- 9月は「アイスクリーム製品」で一斉値上げ 「ビーンショック」の影響長期化
- 本体価格への転嫁に「限界感」強まる 年間の値上げは前年比半減

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部: tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

9月の食品値上げは1392品目「人件費」由来の値上げが拡大、24年は27.2%

主要な食品メーカー195社における、家庭用を中心とした9月の飲食料品値上げは1392品目を数え、5カ月ぶりに1千品目を超えた。前年9月に多かったみそ・しょうゆなどの調味料の値上げは小規模だったものの、アイス・氷菓類では1年ぶりに一斉値上げとなったほか、チョコレートや冷凍食品などまとまった量の値上げが相次ぎ、年内の値上げとしては4番目の多さとなった。ただし、値上げの沈静化傾向が強まった前年同月（2148品目）に比べると756品目（35.2%）少なく、9カ月連続で前年同月を下回ったほか、減少率は9月までで年内最小となった。また、1回あたりの平均値上げ率は9月単月で16%だった。

2024年通年の値上げ品目数（予定含む）は11月までの累計で1万1872品目となり、年間の平均値上げ率は17%となった。また、10月は6カ月ぶりに2千品目を超える水準で推移しており、今年4月に次いで年内2番目に値上げ品目が多い「ラッシュ」となる。

2024年の値上げ要因では、最も多いのが「原材料高」（92.5%）となった。前半では割合が小さかったものの、猛暑や干ばつ、流通ルートの制限により一部原料で価格上昇の影響を受けたことが要因となった。円安ドル高の影響が長期化していることを背景に、「円安」要因の値上げは29.6%を占めた。「人件費」由来の値上げは27.2%を占め、23年通年（9.1%）を大きく上回る水準が続いた。最低賃金の引き上げなどによる従業員の「賃上げ」を要因とした値上げが徐々に製品価格へ反映・浸透しはじめたことも要因の一つとみられる。

9月は「アイスクリーム製品」で一斉値上げ コーヒー・チョコで「ビーンショック」の影響長期化

食品分野別に2024年9月の値上げをみると、冷凍食品を中心とした「加工食品」が全食品分野で最も多い757品目となり、9月全体の約半数を占めた。みそ・しょうゆ製品やスパイス製品など「調味料」（193品目）は、前年同月（1257品目）に比べて1割強の水準にとどまった。「菓子」（169品目）ではラクトアイスなど「乳製品」（99品目）を含め冷凍食品で値上げラッシュとなった。また、菓子では「チョコレート製品」の値上げも多く、「酒類・飲料」（135品目）の中心となるコーヒー飲料同様に、豆不足「ビーンショック」の影響が長期化している。

値上げ要因の推移（品目数ベース）

	2024年		2023年	
	1-11月	1-11月	通年	
原材料高	92.5%	96.0%	95.9%	
エネルギー	62.0%	80.3%	80.6%	
包装・資材	66.2%	61.1%	60.6%	
物流費	67.9%	57.5%	58.3%	
円安 (為替の変動)	29.6%	11.6%	11.4%	
人件費	27.2%	8.8%	9.1%	

【注】 値上げ要因には一部重複を含む

食品分野別の値上げ品目数

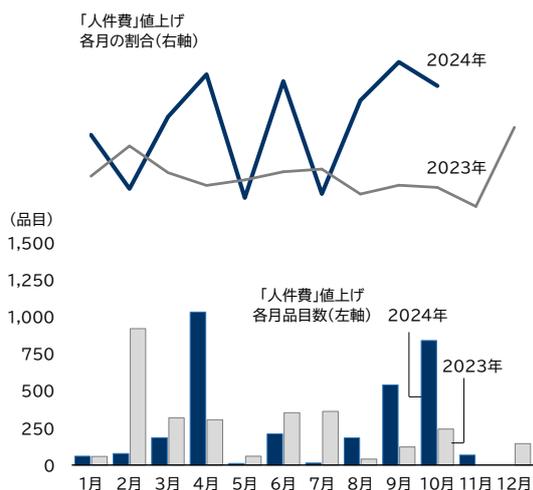
	2024年			2023年	2022年
	1-11月 品目数	値上げ率	うち9月 品目数	1-11月	1-11月
加工食品	5,396	14%	757	11,837	9,468
調味料	1,685	16%	193	7,547	5,833
酒類・飲料	2,634	23%	135	6,175	5,057
菓子	1,109	17%	169	2,265	1,957
乳製品	360	10%	99	1,366	1,192
パン	101	8%	39	1,663	1,494
原材料	587	26%	0	865	568
合計	11,872	17%	1,392	31,718	25,569

今後の見通し：本体価格への転嫁に「限界感」強まる 年間の値上げは前年比半減

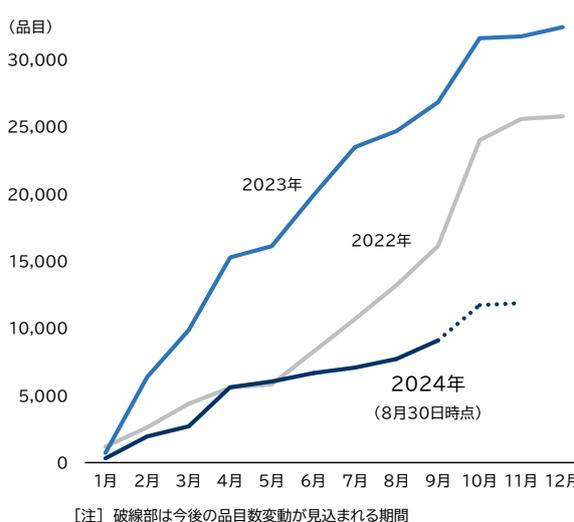
高い上昇率が続く食品の値上げに対し、購入点数の減少や安価な PB 商品への変更、買い控えといった「値上げ疲れ」の消費行動が続く、食品スーパーなど小売現場から食品に対する値下げ圧力が強まりつつある。他方で、メーカー側では食品トレーやビンなど包装資材、物流費などのコスト増が引き続き発生しているほか、大雨や猛暑、干ばつをはじめとする世界的な異常気象による原材料高の負担が重くのしかかっている。加えて、最低賃金の引き上げによる人件費の増加などを背景とした「人件費」由来の値上げ割合が徐々に上昇するなど、複合的な値上げ圧力は高止まりしたままの状態が続いている。近時は、値上げによる消費者側のショックを和らげるため、本体価格の「引き上げ」から内容量の減量などによる「据え置き・維持」へのシフトが食料品で目立ってきた。様々なコストが上昇する中でも積極的な「値上げ」がしばらくは状況が鮮明となっており、値上げの勢いは後退感がみられる。

先行きでは、10月の食品値上げ予定品目数は3千品目前後の着地が予想される。10月としては2022年以降で最少となるものの、24年4月以来半年ぶりの値上げラッシュとなる。値上げを含めた価格設定は難しい局面を迎えており、24年通年の食品値上げ品目数は23年通年から半減となる1万5千品目前後が想定される。

2023-24年各月の「人件費」値上げ品目数・月内割合



実施ベースでの値上げ品目数累計 推移



[注] 品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

TDB Business View

TDB Business View:【定期調査】「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 9 月

参考：月別の値上げ品目数推移

年月	食品分野別							単位:品目	
	合計	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子	乳製品	パン	原材料	
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598	
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865	
2024年	11,872	5,396	1,685	2,634	1,109	360	101	587	
	11月	1,583	257	508	263	66	480	0	9
	12月	199	0	120	6	10	33	0	30
2023年	1月	723	382	180	9	84	0	7	61
	2月	5,639	3,137	1,394	797	209	20	3	79
	3月	3,503	1,776	478	496	613	19	27	94
	4月	5,404	2,275	1,022	948	316	769	0	74
	5月	837	180	169	388	40	31	29	0
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,897	2,087	369	315	126	0	0	0
	5月	427	97	0	261	3	0	0	66
	6月	623	329	30	37	138	80	0	9
	7月	411	78	4	199	75	4	37	14
	8月	642	319	56	60	128	2	25	52
	9月	1,392	757	193	135	169	99	39	0
	10月	2,631	473	301	1,362	179	78	0	238
	11月	146	73	57	5	11	0	0	0
	前年(同月)比								単位:%
2022年		-	-	-	-	-	-	-	-
2023年		25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6
2024年		△ 63.4	△ 54.4	△ 79.1	△ 57.3	△ 51.1	△ 76.5	△ 93.9	△ 32.1
2023年	1月	△ 39.2	-	△ 64.0	-	104.9	-	△ 98.9	1120.0
	2月	297.1	152.4	1809.6	-	596.7	150.0	△ 40.0	29.5
	3月	99.0	87.9	△ 38.2	2154.5	20333.3	375.0	-	683.3
	4月	348.8	490.9	773.5	13442.9	58.8	88.9	-	△ 16.9
	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-	△ 100.0
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 46.4	△ 8.3	△ 63.9	△ 66.8	△ 60.1	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 49.0	△ 46.1	△ 100.0	△ 32.7	△ 92.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 83.5	△ 79.6	△ 98.2	△ 60.6	△ 12.7	116.2	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 88.6	△ 90.7	△ 99.4	521.9	△ 69.0	△ 90.2	△ 97.7	△ 94.0
	8月	△ 46.4	57.9	△ 86.3	27.7	△ 28.5	△ 99.4	-	-
	9月	△ 35.2	39.9	△ 84.6	51.7	△ 20.7	153.8	-	△ 100.0
	10月	△ 44.7	△ 46.9	△ 1.6	△ 57.4	△ 7.3	56.0	-	98.3
	11月	5.0	1360.0	46.2	△ 93.5	△ 38.9	-	-	-